

県立高校初 メディア情報リテラシー特別授業実施

～誤情報のパターンや見分け方、ファクトチェックの方法を学ぶ～

2022年12月15日（木）13時15分 高知県立窪川高等学校

株式会社インフォハント（本社：東京都中央区、代表：安藤未希）は、高知県立窪川高等学校（以下、窪川高校）にて高知県立高校として初めて「メディア情報リテラシー特別授業」を行います。

インターネットの普及に伴い、誰もが情報を発信し、誰もが多くの情報にアクセスできるようになりました。しかし、インターネット上の情報の中には誤情報やミスリードした情報など、正しくない情報も多く含まれています。そんな現代では社会生活を送る中でももちろんのこと、学校でレポートを書く時にも、間違った情報を見分ける、発信者の意図を読み取るメディア情報リテラシーが必要です。

今回は、窪川高校の取り組む AI 人材育成特別授業の一環として、これからの時代を生きるために必要な ICT を正しく活用する能力を育成することを目的に実施します。

授業概要

日にち：2022年12月15日（木）

場所：県立窪川高校 多目的教室（高知県高岡郡四万十町北琴平町 6-1）

■授業 1 回目

時間：13:15～14:15

参加生徒：1年生（37名）

■授業 2 回目

時間：14:25～15:25

参加生徒：2・3年生（38名）

誤情報のクイズなどを通して、いかに情報の真偽を見分けることが難しいかを実感し、なぜ誤情報が生まれ拡散してしまうのか、誤情報拡散の先にどのような問題や事件が待っているのか、について双方向の対話を交えた授業を行います。

インターネット上に数限りなく投稿される誤情報に惑わされないために、実例を交えた解説、授業後から使える情報の取捨選択のヒントをお話します。（※1回目の授業と2回目の授業は同一内容です）



過去の学校での特別授業・講演の様子

【講師】 株式会社インフォハント 代表取締役 安藤未希



2018 年より NPO 法人ファクトチェック・イニシアティブ（FIJ）でファクトチェック関連活動を開始。2019 年南アフリカで開催された世界ファクトチェック会議に現地参加。ファクトチェッカーとして WEB メディアでファクトチェック記事の執筆や FIJ でリサーチャーの指導を行う。

現在はインフォハントでメディア情報リテラシー教育を行うことに加え、理事を務める一般社団法人リトマスが運営する、日本初のファクトチェック専門メディア「リトマス」の運営にも携わっている。

株式会社インフォハントについて

情報を取捨選択し、情報を読み解くことができる人を増やすことで、すべての人が自分らしい毎日を送る、多様な価値観を認め合う社会の実現のために、メディア情報リテラシーについての授業・講演会・ワークショップなどを小学生から大人に提供しています。事前にヒアリングを行った上で内容や実施形式を決定するオーダーメイドのコンテンツで、受講生を課題解決に導きます。

【授業・講演実績】

土佐塾中学・高等学校、聖学院中学校・高等学校（東京）、湘南学園中学校・高等学校（神奈川）、群馬県立二葉高等特別支援学校（群馬）、福井県教育委員会主催 情報 I 教員研修（福井）、など全国の中学高等学校

【掲載実績】

プレジデントオンライン（2022/09/28 掲載）

「あなたは「カモノハシの赤ちゃん」の画像を探せるか…拡散情報にダマされる人が検索でやりがちなこと」

<https://president.jp/articles/-/61894>



株式会社インフォハント

〒104-0061 東京都中央区銀座 7-13-6 サガミビル 2F

代表取締役：安藤未希

設立：2022 年 4 月

事業内容：メディア情報リテラシーの普及

HP：<https://infohunt.co.jp/>



本件に関するお問い合わせ先

株式会社インフォハント 安藤

TEL：080-8011-1077 / Email：miki.ando@infohunt.co.jp